



林 声



OKAYAMA

お か や ま
No.365 . 2002 . 9 . 1



地域の木材利用施設「旭町立旭保育園」(旭町)

目 次

| | | | |
|--------------------|---|---------------------|----|
| 事業等の紹介 | 2 | “ 樹 ” | 7 |
| 地域で活躍する人たち | 3 | 森林レクリエーション施設の紹介 ... | 8 |
| 普及情報(特産) | 4 | お知らせ | 9 |
| シリーズ地域の木材利用施設..... | 5 | 林産物市況等 | 10 |
| 普及指導最前線 | 6 | | |

造林関係事業の再編について

一 はじめに

昨年7月に施行された森林・林業基本法において、重視すべき機能に応じた森林の区分に対応した森林施業や路網整備の推進について方向づけられたことに伴い、造林関係事業が次のように再編されました。

二 新たな事業体系の概要

水土保全林（水土保全林整備事業）

公的主体の積極的関与を含め、水源かん養機能又は山地災害防止機能の維持増進を図るための森林整備の推進
森林と人との共生林（共生林整備事業）

広葉樹の導入等による森林構成の多様化、森林環境教育、健康づくりの森の整備の推進
資源の循環利用林（資源循環整備事業）

木材等森林資源の循環利用に資するため、森林施業の集約化・団地化や機械化を通じた効率的な森林整備の推進

三 事業内容の見直し

従来の事業内容を引き継ぐことを基本としつつ、事業内容が見直されますが、その主なものは次の

とおりです。

対象地域の拡大

従来あつた対象森林面積等の制限（流域森林総合整備事業では、一、^{（ツル等）}が撤廃され、水土保全林整備事業や資源循環森林整備事業についても市町村森林整備事業計画を市町村が策定すれば民有林所在市町村すべてが対象地域となります。

事業主体の拡充

流域公益保全林整備事業等において「森林施業計画の認定を受けた者」及び「森林施業の実施に関する市町村との協定を締結した者」が事業主体に追加されました。

四 おわりに

今回の再編は、森林・林業基本法の施行等を受け、効果的な森林整備を推進することを旨として行われたものであり、事業の実施に当たり、関係団体や森林所有者の方々の御理解と御協力をお願いいたします。なお、詳細については、各普及指導区のAGまでお問い合わせください。

（治山課造林係）

里山ふれあい創造事業の実施について

人里近くにあり、薪や炭にするため木を伐り出したり、肥料とするための下草や落ち葉を採取するのに利用されてきた森林を「里山」といいます。里山は近年次第に放置され、荒廃が進んでおりますが、一方では自然とのふれあいを重視する自然志向の高まりとともに、身近な森林の利用を求める人々が増加し、見直されつつあります。

このため、県では、平成十四年度から新規に、地域住民と里山の

所有者とが協力して荒廃した里山の整備を行う「里山ふれあい創造事業」に取り組んでおります。この度、本年度に事業を実施する十一市町村が決定しました（別表参照）。

今後、県では、里山利用グループによるネットワークの構築、里山施業研修会の開催など、里山の保全・利用活動を側面から支援してまいります。

（林政課計画係）

（別表）
平成14年度里山ふれあい創造事業実施地区一覧

| 区分 | 町村（地区） | 主な活動 |
|---|-----------|--|
| 広葉樹林タイプ 荒廃した広葉樹林を自然とのふれあいを楽しむことができる森林に再生 | 御津町（富谷） | <ul style="list-style-type: none"> ・林内の不用木の伐採 ・落葉、落枝の整理、除去 ・遊歩道の整備 ・カエデ、ヤマザクラ等彩りのある多様な樹木の植栽 ・炭焼きやしいたけ栽培等の林業体験及び自然観察会の開催 |
| | 吉井町（周匝） | |
| | 清音村（福山） | |
| | 矢掛町（小田） | |
| | 哲多町（花木） | |
| | 久世町（三坂） | |
| | 久米町（神代） | |
| 7町村 | | |
| 松林タイプ 松くい虫被害木の利用を促進し、ふるさとの緑を再生 | 建部町（田地子） | <ul style="list-style-type: none"> ・松くい虫被害木の伐倒整理 ・林内の不用木の伐採 ・被害木の木炭化・チップ化による有効利用 ・抵抗性マツ等の植栽 ・遊歩道の整備 ・炭焼き等の林業体験及び自然観察会の開催 |
| | 備中町（西山） | |
| | 落合町（田原山上） | |
| | 英田町（真神） | |
| 4町 | | |
| 計 | 11町村 | |

地域で活躍する人たち



美甘村
(有)向井林業
向井王則さん

真庭普及指導区の民有林のスギ・ヒノキの人工林は三三三、三〇三あり、そのうち間伐を必要とする四九齡級が七三%を占めています。特に森林の所有規模が五ヘクタール以下の所有者が戸数で八割を超えており、五ヘクタール以上の所有者でも林地が分散して点在している状況です。

このような状況の中、間伐作業を中心に、いち早く機械化に取り組む素材生産の効率化、低コスト化を実践している向井王則さん(三十七才)を紹介します。

一、プロフィール

向井さんは、森林・林業を取り巻く環境が低迷を始めた平成六年三月に、岡山県を退職し、素材生産を始めました。

現在、真庭郡高性能林業機械化研究会において中心的な存在であり、発足当初の平成六年から現在まで会長として真庭郡の林業機械化の牽引役となっています。



(有)向井林業の従業員数は四名で、保有している主要な林業機械は、プロセッサ一台、ウインチ付きグラップル三台、クローラ二台です。平成十三年度素材生産量は約四千立方メートル、そのうち約七割が間伐となっています。

二、間伐に適した林業機械作業システムの実践

向井さんは、当初から、機械化がほとんど進んでいない小ロットの間伐や皆伐作業に着目し、効率よくこなすことで稼働率の確保を目指しています。基本的な間伐システムの特徴は次のとおりです。

「小ロット分散型の森林と機械のマッチング」

機械化の進んでいない小ロットの間伐や皆伐作業に対し、機械をマッチングするために、小旋回型のベースマシンを使った機械化を進めています。



小旋回型プロセッサで効率よく造材

「伐出作業の一貫施行」

伐出作業に伴う一連の作業である、重機搬入、作業道開設、伐採、搬出、作業道整地等を全て自社で行います。

「機械化のイメージアップ」

依頼主である森林所有者に対して機械で行うと林地がいたむというような誤解をさけ、機械化への理解を得るため、残存木に傷をつけないように、また、作業終了後災害が起こらないような線形・水処理などを考慮した作業道開設に心がけています。

「林業機械の多機能化」

グラップルにウインチを装着したり、トラックに木材輸送と回送車の機能を持たせるなど林業機械に複数の機能を持たせることにより、作業の効率化を図っています。

「平地林型システムの指向」

元々北欧など平地林の多い地域で発達してきた高性能林業機械をいかに急峻な地形に適合させるかという観点から、高密度路網による平地林並みの作業効率を目指しています。

三、終わりに

低コストで間伐を実施するには、個々の事業体に対して保有している林業機械を最大限利用した



グラップルによる積み込み

効率的な作業システムを提案しながら、地域の実情にあった機械整備を進める必要があります。その牽引役として向井さんのますますの活躍が期待されています。(真庭普及指導区 AG 高富玄)

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造元 森産業株式会社
総発売所

岡山営業所 岡山市伊福町 4-5-43
TEL 岡山 (086) 253-7541(代)

普及情報

きのこのこと

一 概況

岡山県内の特用林産物の生産状況をみると、平成十二年次の生産額は四十三億千七百万円あり、その内きのこ類は三十六億四千七百万円と八十四%を占めています。

更にきのこの種類を見ると、秋の味覚として関心の高いマツタケは全体額の七%と、近年は生産量の低い状況が続いています。

栽培の見通しが立てやすい乾・生シイタケは全体額の二十六%を占めており、生シイタケの内近年では菌床シイタケが四割程度を占めています。生シイタケについては、平成十二年十二月からセーフガードに係る政府調査が県内でも実施されています。

県内のきのこ類の中で金額的に最も多いのはマッシュルームで、生産地は牛窓町、灘崎町です。マッシュルームはヨーロッパを主体に世界中で最も多く生産消費されているきのこです。次に多いエノキタケは矢掛町、八束村、倉敷市で生産されています。

二 多様な県内のきのこ類

一で見たきのこ以外にも金額的には全体額の四%ですが、ヒラタケ、ブナシメジ、マイタケ、ナメコ、ホンシメジ、マンネンタケ、コウタケ、クリタケの生産があります。

また、ヤナギマツタケの生産や、道の駅等で販売される野生きのこに、ハツタケ、アミタケ、シヨウゲンジ等があり、様々な山の幸が出荷されています。

この他、県では現在ウスヒラタケの栽培実証を行っています。

三 農林水産省消費モニター調査
消費者がきのこを食べる回数
は、週一〜三回の人が一十一%、週四〜五回の人が一十二%、毎日食べると答えた人が六%で、七十九%の人が週二回以上食べています。健康食として期待しているという回答もあり（十三年九月調査）、更に「きのこ」が消費拡大されるよう、生産者からのPRも必要です。

四 今夏の高温少雨ときのこ
今夏の高温少雨により、シイタケのほだ木は乾燥気味です。伏せ方を低めにして湿度が保てるようにしなさい。また、ほだ場を管理して直射日光が当たらないようにしなさい。天地返しも行い、少しでも工夫して害菌の被害を防ぎ、シイタケの発生率を向上させましょう。消費者の食品への安全

指向から、産地の明らかない食品は需要が伸びそうです。ぜひ生産者には頑張っていたき、来春の原木の手当を検討しておきましょう。

マツタケは気象の影響を受けやすく、人工栽培の方法も確立されていません。これはマツタケが菌根菌で、生きたマツの根にしか共生できないからです。発生は、地下5cmの温度が十九℃になったときの刺激によることから、発生量は今後の気象条件に左右されます。

五 新たに生産に取り組む場合
時々「地域の特産品としてのきのこの生産に取り組みたいのだが」という問い合わせがあります。その時には、きのこの全国的、国際的な動向を理解し、自分の生産規模を決める必要があります。また、種菌や原木等をどのように安定確保するか、販売ルートはどうするか、生産技術があるか、生産原価はいくらか等を検討する必要があります。特に発案した人と生産する人が異なる場合は、よく検討しておかなければいけません。

六 森林総合研究所の近年の研究
主な取組は次のような内容です。
菌根性きのこシヨウウロの共生栽培に向けた感染苗作成技術
乾いたきのこ「にのこ」の成分の同定とその含有量調節法

ナメコ栽培における変異発生機構の解明と回避法
七 野生きのこの鑑定
最近のアウトドアブームの高まりから、里山へ入る人も増え、「このきのこは食べられるだろうか。」という問い合わせも増えました。正確に鑑定したい場合には、採集地、発生環境、採集年月日、採集者、生ときの色・香りなどの記録が必要です。ただ、毒きのこは一つ一つ覚えるしかありません。確定できない野生きのこは食べないようにしましょう。

林業専門技術員 大森章生

いのちの輝きを見つめる

Meiji

新品種 237 香信大葉

500駒入りも品揃え
ナメコ・ヒラタケ・しいたけ(品種限定)

明治製菓株式会社
食菌部西日本ブロック

〒541-0048 大阪市中央区瓦町1-7-7
TEL 06-6231-7558
FAX 06-6231-5680

シリーズ地域の木材利用施設

「旭町立旭保育園」

久米郡旭町は、岡山県のほぼ中央に位置し、旭川ダムを有する自然豊かな町です。

また、旭町は「桜と湖のまち」としてよく知られており、春には、桜の名所として有名な「三休公園」が旭川湖を一望できる役場の向かいの山に位置しています。

このような自然環境に恵まれた旭町の中心地に、平成十四年三月、「旭町立旭保育園」が完成しました。

この保育園は、今まで町内に設置されていた、賀陽こども園、坪和保育所、江与味保育所の三保育所が一つに統合されることになり、公立学校施設整備事業の補助を受け整備されました。

この施設の内壁・床・天井には、地元産のヒノキ・マツがふんだんに使用され、木のぬくもりを園児に与えています。

中に入って見ると、各部屋ごとに、次のような工夫がなされた設計となっています。



保育室
木の床と机

保育士が園児の行動を常に把握できるように各部屋の壁を低くし、見通しをよくしている。

保育室（乳児、一歳児）には、床暖房を採用し、健やかな成長を助ける構造となっている。

内壁や床などに、地元産のヒノキを採用することにより見た目にも優しく健康的な環境を提供している。

園児が使用する机、椅子には木製品を使用し、木の柔らかな感触、ほのかな香り、目に優しく映る木目などが、園児にやさしさを与えている。

このように、木材を多用し、落

ち着いた環境の中で、園児らの情緒の安定化が図られたという声も、保育士さんから聞けました。



旭中学校体育館
木の床と壁

今回建設された保育園以外にも中学校体育館の床・壁に木材が使用され、新世紀に大きく羽ばたく人材育成の場の環境整備が進められています。

【事業の概要】

鉄筋コンクリート平屋建
建築面積

園舎棟一、一二八・九平方メートル

事業費 二九六、六二五千円

木材使用量 約六立方メートル

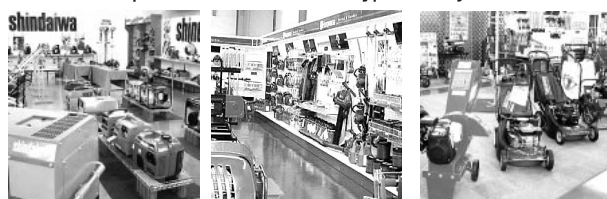
(久米普及指導区AG木村正三)

見て、確かめて、選べる

ミツヨシ・ショールーム

ニッチ★リッチ★キヤッチ

●真庭郡落合町開田182-1 TEL(0867)52-7522
http://www.rakuten.co.jp/mitsuyoshi/



新ダイワ

ハスクバーナ

シングウ

小松ゼノア



スチール



薪ストーブ



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

http://www.mitsuyoshi.com/

普及指導最前線

「おかやま共生の森・川上」での 保育のつどいについて

高梁普及指導区

一 はじめに

森林活動体験を通じて、人と自然との共生の考え方を身につけてもらうために、昨年、川上町高山市に「おかやま共生の森・川上」が設置されました。

今回は、この共生の森で行った保育のつどい（下刈り）について紹介します。

二 内 容

平成十四年七月十三日、五〇名の参加者により、昨年度の植栽地〇・二ヶ所で下刈りを実施しました。

まず、AGが下刈りの目的、作業手順等について説明した後、参加者は三つの班に別れて、約一時間の作業を行いました。大変暑い中の作業であり、カマを使うのが初めてという参加者もおられるなど、参加者は汗を流しながら悪戦苦闘していました。

下刈り作業の後、意見交換会、おかやま森づくり協力隊員養成研修会を行いました。

意見交換会では、下刈り作業の重要性、大変さというものがよく

わかったとの意見もあり、大変有意義なものとなりました。研修会では、AGが下刈りの目的・要点、下刈りの道具、安全作業について説明を行いました。刈払機や刃の種類など実物により説明を行ったため、わかりやすい研修になったと思います。



おかやま森づくり
協力隊員養成研修会

三 おわりに

参加者の中には、昨年度、共生の森で行った植栽・間伐のつどいに引き続き、今回の研修会に参加されるといった大変熱心な方もおられました。

今後、共生の森を協力隊員の養成の場とするなど、有効な活用に努めていきたいと思えます。

（高梁普及指導区AG花田智雄）

「里山の整備に意欲を燃やす 矢掛町小田地区」

井笠普及指導区

小田郡矢掛町小田地区では、里山の利用を通じて住民一人一人が生きがいと豊かな心で暮らせるような地域づくりをめざして活発に活動しているのです。その概要を紹介いたします。

一 今までの活動状況

観音山の地元・堀越町内会が西暦二千年を記念し、この山を自然の公園として活用しようとして話し合いを始めたのが平成九年。その後地元町内会が属する小田地区自治協議会は住民の意見をまとめて「自然公園イメージ図」を作成し、さらに、PTA、各種グループ活動の代表者による設立準備委員会により「記念の森公園構想計画」が作成された後、公園整備は着工されました。

この公園づくりはボランティアの手によるところが多く、不用木の伐採、片づけや枝打ち・植樹等は多数の地区住民により行われました。西暦二千年に完成したこの公園は「小田つどいの森」と名付けられ、各種のモミジやツツジ、サクラが所狭しと植えられています。

す。人々がこの公園に出会い、ふれあい、憩い、学習の場として活用され、郷土を愛する心がはぐくまれ、さらに、次代に引き継がれ、百年後にも二十一世紀の歴史を刻んでいることを地区住民の誰もが願っているものです。

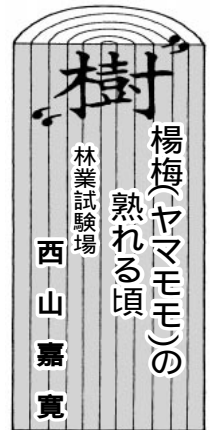


小田つどいの森

二 今後の活動

本年度は「里山ふれあい創造事業」の採択を受け、観音山頂上にかけて広がる広葉樹林を整備する計画です。山頂に通じる歩道の整備や植樹を行い、自然観察や林業体験のできる場を整備しようとして地区住民は張りきっています。

（井笠普及指導区AG中川和憲）



一 無垢の木への回帰

近年、新建材などから放出される揮発性有機物による室内空気汚染、健康障害が社会問題となっています。いわゆる、シックハウズ症候群と呼ばれるものです。その結果、一般消費者の健康住宅指向が高まり、無垢の木材を住宅の内装などに使用する例が増えています。

ここでは、岡山県産のスギ、ヒノキ等を用いた無垢の住宅内装材に関する木材加工技術センターの取り組みと県内の建築士等のグループによる実例を紹介いたします。

二 スギ幅はぎパネルによる住宅部材の開発

住宅部材には構造用材と造作用材の二種類があります。構造用材は住宅の柱や梁など、力を受けて住宅を支える部材です。造作材は内装部材などで温度湿度に代表される住環境を決定づける部材です。

木材加工技術センターでは、スギの幅はぎ材を用いて床の強さを調べました。その結果、構造用の床

部材として、スギの幅はぎ材は現在、住宅の床材として多く用いられている「二ミル³厚さの合板と比較して遜色のない性能を持つていました。

一方、造作材としては、部材が温度、湿度の変化によって大きく伸び縮みしては困ります。以前、住宅部材として多く用いられたスギ材が合板に取って代わられた大きな理由の一つが、この寸法の変化です。センターでは、スギの幅はぎ材と桁材を、釘と接着剤を用いて一体化したパネルとすることにより、構造用合板に引けを取らない寸法安定性が得られることを見

つけました。図一に、構造用合板(カラマツ、二四³厚さ)、スギ幅はぎ材(三〇³厚さ)、同幅はぎ材をパネル化した板材の湿度変化による伸び縮みの程度を示します。実験は、二〇一定の温

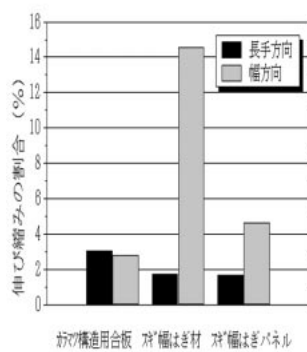


図1 住宅部材の伸び縮み

度で、相対湿度三五%の条件下に二週間置き、その後、同じ温度条

件の下、相対湿度九五%で四週間放置しました。図は、部材の長手方向と幅方向それぞれについて、最も縮んだ時と伸びた時の寸法の差を測定長さに対する割合(%)で示したものです。スギの板材、幅はぎ材では問題となる幅方向の寸法変化が、パネル化することで大きく改善されていることがわかります。長手方向の伸縮は元々スギの方が少ないので、面積の変化でみると、構造用合板と幅はぎパネルは同程度の寸法安定性があると考えられます。



写真1 スギ幅はぎパネルの床への使用例

三 県内建築士等による事例

岡山県内の建築士、工務店、製材業者などで構成される「自然住宅推進ネットワーク」では、床、壁等に天然の無垢材を多く使用した住宅を設計、施工しています。

写真2は、床、天井、間仕切り壁にスギを使用した例です。(写真は、あすと設計、山下和良氏提供)今後、無垢材の利用が増加することが予想されます。



写真2 県産材(無垢)の使用例



21世紀に向けて緑を創る

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142

大阪営業所 津山営業所 水島事業所 日本原研究所

森林レクリエーション 施設の紹介

「森林公園牛丸大仙」 つしまるだいせん

森林公園牛丸大仙は、新見駅南西部の通称牛丸大山の山頂部にあります。車では新見ICから約10分、徒歩では新見駅から山麓にある天満神社を経て山頂まで約7キロ、約八〇分のトレッキングコースとして自然散策を楽しむことができます。



森林公園牛丸大仙

この公園は針葉樹や、モミジ、サクラ等を交えた広葉樹林の中に、各種施設が整備されており、沢山の野鳥もやっています。

これらの施設は、このすぐれた自然環境を利用し、自然観察や自然とふれあう憩いの場として、森林総合利用森林整備特別対策事業により、国の支援を受けて新見市が整備したもので、平成十三年度にオープンして以来、阿新地域はもとより県南地域からも沢山の人が訪れています。

〔公園施設〕

園内には、アヤメ、ミズバショウ等、三五種類の湿性植物が群生している「湿地公園」やシャクナゲ、ツツジ等が植栽されている「山地公園」、シャクヤク、ナンテン、ドクダミ等の薬草が植栽されている「薬草公園」があります。また、新見市内の山や川、市街地が一望できる展望台や野外ス



展望台

テージ、東屋等の休憩施設、芝生広場、駐車場、遊歩道、トイレが整備されています。特に、「湿地公園」は、山頂部の湧水を利用して整備したもので、自然のしくみの不思議さ等、環境学習の教材としても活用していただければと思います。

〔千年樹の森〕

新見市では森林公園を含む周囲の針葉樹、広葉樹林合わせて約二〇〇の市有林を「千年樹の森」に指定し、森林を保護して後世に継承することとしています。

〔黒岩大仙神社〕

園内には、その昔に農民が農耕作業の安全を祈願するため、伯耆大山神社の分院として建立したと言われている「黒岩大仙神社」があり、毎年秋の祈願祭には氏子をはじめ多くの参拝者が訪れています。

このように、多様で豊かな自然に恵まれた森林公園牛丸大仙へ是非お越しいただき、公園内の植物や野鳥の探索の他、高梁川源流の郷、阿新地域の豊かな自然に接していただければと思います。

〔問い合わせ先〕

新見市役所農林課
電話〇八六七 七二 六一三四
(阿新普及指導区AG本田隆明)

松枯れ防止に新しい針路。

松枯れの原因とされるマツノザイセンチュウに対し、優れた防除効果を発揮する新しい樹幹注入剤です。

日本松の緑を守る会推奨



松枯れ防止・樹幹注入剤

グリーンガード®・エイト Greenguard® Eight

幸せは一人ひとりの健康から
ファイザー製薬株式会社
東京都新宿区西新宿2-1-1 〒163-0401
☎(03)3344-7409

高梁川流域

| おかやま共生の森・井原 (井原市西江原地内) | | おかやま共生の森・川上 (川上町高山市地内) | | おかやま共生の森・哲多 (哲多町田淵地内) | |
|---------------------------|------|---------------------------|------|--------------------------|--------|
| 実施年月日 | 活動内容 | 実施年月日 | 活動内容 | 実施年月日 | 活動内容 |
| H14.9.7(土) | 下刈り | H14.7.13(土) 実施済み | 下刈り | H14.11.2(土) | 間伐・枝打ち |
| H14.11.10(日) | 間伐 | H14.11.9(土) | 植樹 | H14.11.30(土) | 間伐・枝打ち |
| H14.12.14(土) | 枝打ち | H14.12.7(土) | 間伐 | H15.5.8(土) | 植樹 |

旭川流域

| おかやま共生の森・美甘 (美甘村美甘地内) | | おかやま共生の森・加茂川 (加茂川町下加茂地内) | | おかやま共生の森・久世 (久世町三阪地内) | |
|--------------------------|------|-----------------------------|------|--------------------------|------|
| 実施年月日 | 活動内容 | 実施年月日 | 活動内容 | 実施年月日 | 活動内容 |
| H14.8.3(土) 実施済み | 下刈り | H14.8.31(土) 実施済み | 下刈り | H14.11.16(土) | 植樹 |
| | | H14.11.16(土) | 間伐 | H14.12.14(土) | 間伐 |
| H14.10.12(土) | 間伐 | H15.2.15(土) | 枝打ち | H15.3.1(土) | 植樹 |

吉井川流域

| おかやま共生の森・勝北 (勝北町大岩地内) | | おかやま共生の森・柵原 (柵原町書副地内) | | おかやま共生の森・吉永 (吉永町加賀美地内) | |
|--------------------------|--------|--------------------------|--------|---------------------------|------|
| 実施年月日 | 活動内容 | 実施年月日 | 活動内容 | 実施年月日 | 活動内容 |
| H14.8.31(土) 実施済み | 下刈り | H14.7.6(土) 実施済み | 下刈り | H14.10.26(土) | 間伐 |
| H14.10.19(土) | 間伐・枝打ち | H14.11.30(土) | 間伐・枝打ち | H14.12.14(土) | 枝打ち |
| H14.12.7(土) | 間伐 | H15.3.8(土) | 間伐・枝打ち | H15.3.1(土) | 植樹 |

お知らせ

「おかやま共生の森」植樹・保育
(枝打ち・間伐)のつどい
参加者募集

おかやま森づくり県民基金には
会員の皆様からご協力を頂きあり
がとございます。
この基金を利用してみなさんが

気軽に森林作業に参加できる「お
かやま共生の森」を県内9箇所に
設置しています。
この森での植樹や保育のつどい
を次のとおり開催しますのでふ
るつてご参加ください。
詳しくは、各普及指導区のAG又
は岡山県林政課美しい森づくり推
進班へお問い合わせください。

「おかやま森の大使」決定

当協会では、森林・林業の大切
さや木材の良さをPRするキャン
ペーンスタッフとして募集した
「おかやま森の大使」の面接選考
会を、去る八月二十七日に岡山市
のピュアリティまきびで開催し、
次の三名を選考しました。

おかやま森の大使選考会
主催 / 岡山県林業改良普及協会



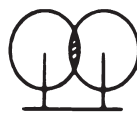
| 氏名 | こめたに 米谷 みどり | たなか 田中 ひさえ | しろもと 城本 かおり |
|----|----------------|---------------|----------------|
| 住所 | 岡山市 | 岡山市 | 津山市 |
| 年齢 | 20 | 23 | 22 |

今年度の募集には六四名の応募
があり、面接選考会には書類審査
合格者のうち四五名(男性二名を
含む)の方が臨みました。
当協会の高宮会長を始めとする
七名の審査員による審査の結果、
その名にふさわしい素敵な「おか
やま森の大使」が誕生しました。

どの方も今から「一人でも多く
の人に森林や林業の大切さを理解
してもらいたい。木材の良さを
知ってもらいたい。」と張り切っ
ています。

この三名の「おかやま森の大
使」は、今後キャンペーンスタッ
フとして必要な研修を受講した
後、十月から来年の九月までの
間、県、市町村、関係団体等が行
う各種イベントに参加し、森林・
林業・木材のPRに努めて参りま
すので、みなさんの御支援を願
いします。
あわせて、イベントを開催され
る際には、是非活用してくださる
ようお願いいたします。

緑庭造 化公園造 用園設計 種樹設計 苗木各種 器各種 材各種 芝工 芝工



株式会社 菁芳園

岡山市東古松2丁目10-28
電話 222-4038

林 産 物 市 況

製 材 (8月下旬)

| 杉 正 角 3 m | | | 桧 正 角 3 m | | | 桧 長 柱 6 m | | |
|-----------|----|--------------|-----------|----|--------------|-------------------|--------|--------------|
| 寸法 | 等級 | 安値 - 高値 (千円) | 寸法 | 等級 | 安値 - 高値 (千円) | 寸法 | 等級 | 安値 - 高値 (千円) |
| 6.0 | 一等 | 27 - 33 | 6.0 | 一等 | 35 - 40 | 10.5 | 特等 | 60 - 65 |
| 7.5 | 一等 | 18 - 20 | 7.5 | 一等 | 28 - 30 | 12.0 | 特等 | 90 - 110 |
| 9.0 | 上一 | 15 - 16 | 9.0 | 上一 | 16 - 18 | " | 上小 | 120 - 130 |
| " | 一等 | 20 - 23 | " | 一等 | 23 - 25 | 13.5 | 特等 | 80 - 90 |
| 10.5 | 一等 | 25 - 30 | 10.5 | 一等 | 55 - 60 | " | 上小 | 100 - 120 |
| " | 特等 | 25 - 33 | " | 特等 | 60 - 65 | ラ ス 板 | | |
| " | 上小 | 55 - 60 | " | 上小 | 100 - 130 | 2m 1.2× 9.0 | | 15 - 20 |
| " | 無節 | 70 - 80 | " | 無節 | 150 - 180 | 3m 1.2× 9.0 | | 18 - 23 |
| 12.0 | 特等 | 25 - 35 | 12.0 | 特等 | 65 - 70 | 2m 1.5× 10.5 | | - |
| " | 上小 | 50 - 60 | " | 上小 | 90 - 130 | 2m 0.9× 24.0 | | 60 - 65 |
| " | 無節 | 60 - 70 | " | 無節 | 150 - 170 | 2m 1.5× 21.0 | | 30 - 40 |
| 長 サ 4 m | | | 長 サ 4 m | | | 造 作 材 | | |
| 6.0 | 一等 | 30 - 35 | 6.0 | 一等 | 40 - 45 | 杉 4m 3.0× 3.0 | 無節 (本) | 0.6 - 1 |
| 9.0 | 上一 | 18 - 20 | 9.0 | 上一 | 23 - 25 | 杉 4m 4.0× 4.5 | 無節 (本) | 1.2 - 2 |
| " | 一等 | 22 - 25 | " | 一等 | 30 - 35 | 杉 4m 4.5× 10.5 | 無節 | 180 - 200 |
| 10.5 | 特等 | 30 - 35 | 10.5 | 特等 | 60 - 65 | 桧 4m 4.5× 10.5 | 上小 | 150 - 200 |
| 12.0 | 特等 | 30 - 35 | 12.0 | 特等 | 60 - 65 | 桧 4m 4.5× 10.5 | 無節 | 200 - 250 |

木 材 (8月中旬)

| 長さ | 径 (cm) | 杉 (千円) | 桧 (千円) | 松 (千円) |
|-----|---------|--------|--------|--------|
| 3 m | 7 - 12 | 7 | 12 | - |
| | 13 | 7 | 20 | - |
| | 14 - 16 | 14 | 28 | - |
| | 18上 | 14 | 29 | 15 |
| 4 m | 7 - 12 | 7 | 13 | - |
| | 11 - 13 | - | - | - |
| | 14 - 16 | - | 27 | - |
| | 18上 | 11 | 27 | 25 |
| 6 m | 14 - 16 | - | 47 | - |
| | 18 - 20 | - | 37 | - |

乾しいたけ (7月中旬)

| 名柄別 | 価格 | 価格kg当り (百円) | |
|---------|----|-------------|-----|
| | | 平均 | 高 値 |
| 香 信 大 葉 | | 45 | 59 |
| " 中 葉 | | 41 | 56 |
| " 小 葉 | | 31 | 47 |
| バ レ 大 葉 | | 32 | 53 |
| " 中 葉 | | 28 | 52 |
| ス ラ イ ス | | 25 | 43 |
| 香 茹 | | 42 | 69 |
| 上 冬 茹 | | 43 | 55 |
| 並 " | | 35 | 44 |
| 並 並 " | | 28 | 40 |
| 小 玉 " | | 19 | 33 |
| 格 外 品 | | 17 | 28 |

神風が吹いているのでしょうか。世界各地で水害や干ばつが多発しています。日本へやってくる台風もコースが定まりません。チエコの首都プラハ郊外にある動物園では、洪水で身動きできなくなったインドソウが安楽死させられたそうです。南アフリカのヨハネスブルクでは、環境と開発の両立を議論する環境開発サミットが始まりました。温暖化対策への取り組みに無関係な人は誰一人としてありません。檻の中の象にはなりたくないものです。

①

編集後記

公園・街路修景施設の設計・製作・施工

その他木製品の注文承ります

水を活かす



株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号

TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

“備えあれば憂いなし” 森林国営保険



加入できる森林は

人工林であれば、樹種、樹齢、面積
など制限なく加入できます。

加入期間は

1年単位でいつからでもご希望の年
数を加入できます。

保険金が出るのは

契約された森林が火災、風害、水害、
雪害、干害、凍害などにより損害が
出たときに、森林所有者に保険金が支払われます。

★森林国営保険についてのご相談は
もよりの市町村、森林組合または地方振興局森林課の窓口へどうぞ。

● **岡山県農林水産部治山課** 電話番号 086(224)2111(代表)
086(226)7455(直通)

日本産原木しいたけ栽培を応援します

品質の信用が第一です

財団法人 日本まきのこセンター



本 部 鳥取市富安1丁目84番地 電話 0857-22-6161

鳥取駐在 鳥取市古郡家211番地 電話 0857-51-8132

安心 本物

“クズ”に効果抜群！

〔林地用除草剤〕

日産 **サイトロジ** 微粒剤
液剤

三共 **サイトロジフルック**
微粒剤

スギカミキリの防除に

アース

カミキリ薬剤

販売 **山陽薬品株式会社**

TEL 086-293-1651

お問合せ申込は県森連・森林組合へ

—新発売！ 待望の下刈代用・クズ枯殺除草剤—

ホドガヤ **サイトロコフレック****

微粒剤

〔クズ専用除草剤〕
クズノック微粒剤

〔クズ株処理剤〕
ケイピン

販売元 原岸株式会社
TEL 086-465-7136

〔雑用除草剤〕
クサトールFP粒剤

〔野性獣類危避剤〕
コニファー水和剤

製造元 保土谷アグロス(株)

(お問合せ申込は県森連, 森林組合へ)

* ザ・ダウケミカルカンパニー登録商標
** ダイキン工業株式会社登録商標

林声

平成十四年九月一日(三三六五号)

—サンケイの松くい虫防除薬剤—

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミパイン® 乳剤

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー®

樹幹注入剤 **グリーンガード**®・**エイト**
メガトップ 液剤

伐倒駆除剤

バインサイド® S油剤C,D

お問合せは 県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪営業所
大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871

編集 岡山県庁林政課内
発行人 岡山県林業改良普及協会

緑豊かな自然を守る

- 治山・林道事業の普及啓発、技術援助
- 治山・林道の調査、測量、設計
- 森林整備の総合計画
- 治山・林道に係る用地測量
- 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1
TEL (086) 271 - 3711
FAX (086) 271 - 3773

支所 〒708-0013 津山市二宮1849 - 2
TEL (0868) 28 - 9360
FAX (0868) 28 - 9363